

活動報告書

				記録者	牛山					
作業日時	2012年7月8日(9:00~14:00)				天候	小雨→曇り		気温		
場所	地区	根の神沢	場所	シカ柵内						
活動種別	定例活動	○	自主活動		体験の森		特別活動			
参加者	鈴木、五十嵐、牛山							計3名		
作業内容	下刈り									
作業道具	鎌									
動力機器	チェーンソー									
操作者	刈払い機									
作業の具体的な様子・内容(写真添付可)										
<p>鳩ノ巣は霧雨が降っている。雨は徐々にあがるはずなので、根の神沢に出発する。しかしながら、根の神沢はやむ気配なく雨が降り続き、汗で濡れるけど作業前に濡れるのは…で、車の中で待機。空は明るくなるが、10時過ぎてもやまず「温泉でも行っちゃおう!？」なんて話をしながらも、やってしまいたい下刈り場所だけに身支度を整え待つこと30分。やっと小雨になり、下の作業現場に移動。</p> <p>パッと見、コナラが見えないほどススキが旺盛。「機械を持って来ればよかった～」は鈴木さんの弁。「なんだか稲刈りみたい」は私の弁。小1時間ほどかかって終了。上は、案の定、コナラが育った事と、周囲のオニグルミが日を遮っていることもあり、草の育ちはあまりない。オニグルミの枝が柵内に影をつくっているの、鈴木さん五十嵐さんが、枝落としを2本ほど行う。それだけで、ずいぶん日が入るようになった。</p> <p>すべての作業終了に2時間ほど。空腹の体には、林道へ出ていくまでがつかった～。</p> <p>出鼻を挫かれたこともあり、今日の活動はここで終了とした。</p>										
										
秋植樹地(下) 作業前					作業後					
ヒヤリハット・技術向上ノウハウ・参加者の声・感想等										
(項目)		(説明)								
		<p>*ススキが旺盛の下側では、気をつけないと1度刈られ、萌芽し育った背の低いコナラを、またまた刈ってしまいそうになる。</p> <p>上でも、伸長に差があるので、注意しての下刈りが必要だった。</p>								
<table border="1"> <tr> <td> <p>申送り事項</p> <p>上下とも、1割減で育っているようだった。今年から、1回の下刈りにした。来年はどうなっているだろう。オニグルミの成長が目立ち、実をつけているものもとても多くなった。秋にクルミ拾いでもしますか?</p> </td> </tr> </table>										<p>申送り事項</p> <p>上下とも、1割減で育っているようだった。今年から、1回の下刈りにした。来年はどうなっているだろう。オニグルミの成長が目立ち、実をつけているものもとても多くなった。秋にクルミ拾いでもしますか?</p>
<p>申送り事項</p> <p>上下とも、1割減で育っているようだった。今年から、1回の下刈りにした。来年はどうなっているだろう。オニグルミの成長が目立ち、実をつけているものもとても多くなった。秋にクルミ拾いでもしますか?</p>										

山仕事を楽しみながら森林を学ぶ会

活動報告書

【活動の状況】



春植樹地（上）作業前



オニグルミの枝落とし



作業後

山仕事を楽しみながら森林を学ぶ会